

# 医学研究実施のお知らせ

本学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

研究の対象となる方(または代理人の方)で、この研究計画について詳しくお知りになりたい場合、この研究に試料や情報を利用することをご了解できない場合は、【問い合わせ先】へご照会ください。

**【研究課題名】** 脳卒中データバンクと多施設データベースを用いたくも膜下出血の研究：転帰予想と検証研究 Predict for Outcome Study of aneurysmal Subarachnoid Hemorrhage (POST.SAH)

## 【研究の概要】

### 研究の目的

くも膜下出血(SAH)の転帰不良の原因として、発症時神経所見、年齢、くも膜下出血の程度、動脈瘤の部位、大きさ、治療法などがあげられます。その因子により転帰予想の研究はされていますが、詳細な予測は困難です。多施設のSAHデータベースを用いて、転帰不良の予測を可視化しその検証を行うことを目的とします。

### 研究期間

承認日～2026年12月31日まで、研究の実施を予定しています。

### 対象となる方等

研究機関： 附属病院 葛飾医療センター 第三病院 柏病院

対象となる方：2000年1月1日～2019年12月31日までに当院で動脈瘤破裂によるくも膜下出血と診断された方

### 研究に利用する試料、情報等

試料：なし

情報：破裂脳動脈瘤患者の年齢、性、動脈瘤の性状(嚢状、解離、外傷性、感染性など)発症前 modified Rankin Scale (mRS)score (1以下か、2以上か) 退院時mRS、入院時WFNS、Fisher CT grade、治療方法(クリップ、コイル、その他)発症から治療(入院)までの日数(0, 1, 2, 3, 4日以上) 動脈瘤部位、動脈瘤サイズ(最大径mm) 既往歴(高血圧) 既往歴(糖尿病) 既往歴(脳卒中既往)

### 他の機関(検査会社等含む)へ試料や情報等を提供する方法

研究データは、郵送やFAX等により研究事務局に送付し解析を行います。患者さんを直接特定できる情報(お名前やカルテ番号など)を削除し匿名化しますので、研究事務局では各医療機関の個人情報を取り扱うことはありません。

本研究では、以下の機関に、試料・情報等を提供致します。

提供先の機関：島根県立中央病院 脳神経外科

研究代表者 井川 房夫

住所 〒693-8555 島根県出雲市姫原4丁目1番地1

提供方法：電子メールやインターネットを通じて、又は郵送やFAX

**【問い合わせ先（対応時間：平日 8：00 ～ 17：00）】**

東京慈恵会医科大学 脳神経外科講座

研究代表者： むらやまゆういち 村山雄一 電話：03-3870-6822 （内線：3046 ）

窓口担当者： かきざきしょうた 蠣崎昭太 電話：03-3433-2111 （内線：3046 ）

利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。  
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。